

教職センターの事業について

I 教職関連ガイダンス・講座

○は必須

		前期	夏休み	後期	春休み
全学年	教職指導など	●教員採用試験自治体別説明会		●教員採用試験自治体別説明会	
1年生	教員採用対策など	○教員採用試験対策ガイダンス		●模擬試験	
		○1年生面談(教職指導講師との面談を全員対象で実施)			
	教職指導など	○教職課程ガイダンス ○保育士養成課程ガイダンス		●教職インターンシップ研修会	
2年生	教員採用対策など	○教員採用試験対策ガイダンス		●過去問分析会 ●教職DVD講座(教職教養) ●教職DVD講座(小学校全科) ●論文基礎講座 ●模擬試験 ●最新筆記試験動向ガイダンス ○教員採用試験対策講座「教員になる覚悟をもつ」 ●公立幼保試験対策講座	●教職教養直前対策講座
		○2年生面談(教職指導講師との面談を実施) ※理工・人文・経済・情報学部のみ			
	教職指導など	○教職課程ガイダンス ○保育士養成課程ガイダンス		○第1回介護等体験ガイダンス ○第2回介護等体験ガイダンス ○第3回介護等体験ガイダンス ○第1回幼稚園実習ガイダンス ○保育所実習1ガイダンス ○教職インターンシップ活動発表会	
	学外実習など	教職・保育インターンシップ(前期・後期を通じて週1回程度活動)			保育所実習1
3年生	教員採用対策など	○教員採用試験対策ガイダンス		●過去問分析会 ●教職DVD講座(教職教養) ●教職DVD講座(小学校全科) ●論文・面接試験等対策講座(グループ指導) ●模擬試験 ●最新筆記試験動向ガイダンス ●公立幼保試験対策講座	●論文・面接試験等対策講座(個別指導) ●面接基礎講座 ●教職教養直前対策講座
	教職指導など	○教職課程ガイダンス ○保育士養成課程ガイダンス ○第1回教育実習ガイダンス ○第2回教育実習ガイダンス ○第3回教育実習ガイダンス ○介護等体験事前オリエンテーション ○施設実習1ガイダンス		○第4回教育実習ガイダンス ○第5回教育実習ガイダンス ○第2回幼稚園実習ガイダンス ○保育所実習2ガイダンス	
	学外実習など	介護等体験(社会福祉施設5日+特別支援学校2日)			
			施設実習1	保育所実習2 ※選択	
4年生	教員採用対策など	●論文・面接試験等対策講座(個別指導) ●最新試験情報ガイダンス	●教員採用試験1次面接対策講座 ●教員採用試験2次面接対策講座 ●教員採用試験体育実技対策講座	●教員採用試験合格者対象講座 ●臨時採用教員説明会 ●東京都期限付任用教員説明会	
	教職指導など	○教職課程ガイダンス ○保育士養成課程ガイダンス ○教育実習オリエンテーション ●教員採用試験大学推薦学内選抜 ○第1回教員免許状申請ガイダンス ○施設実習2ガイダンス		○第2回教員免許状申請ガイダンス ○保育士登録ガイダンス	
	学外実習など	教育実習(前期)			教育実習(後期)
		初等教育実習(幼稚園)	施設実習2 ※選択		

※ 上記は2023年12月現在の情報です。

Ⅱ 教育インターンシップ

1. 対象学生(配当学年：2年)

教育学部：学科科目(選択)※小学校、中学校、高等学校の免許状を取得する上での必修科目
理工学部、人文学部、経済学部、情報学部：大学が独自に設定する科目(選択)

2. 教育インターンシップの種類

「教育インターンシップ1・2」に対応して、目的に応じて2つの事業を実施しています。

①教職インターンシップ (活動場所：小学校、中学校、特別支援学校)

②保育インターンシップ (活動場所：保育所、幼稚園、子育て支援施設)

※保育インターンシップは教育学科子ども臨床コース、小学校教員コースの学生のみ対象

3. 教職インターンシップの活動先

①連携協定を結んでいる教育委員会

八王子市、日野市、多摩市、羽村市、青梅市、立川市、昭島市、清瀬市、府中市、新宿区、東大和市、相模原市、横浜市、川崎市

②連携協定を結んでいる学校

七生特別支援学校、羽村特別支援学校、清瀬特別支援学校、相模原中央支援学校、明星小学校、明星中学校・高等学校

4. 教職インターンシップの活動の流れ

1年生 後期 学生個人票作成指導

1月 教職インターンシップ研修会、活動先(校種・地域)希望調査、学生個人票作成

2年生 4月 履修登録、活動予定校配分作業

5月 活動予定校決定→活動予定校での面接
活動開始(～12月)
(原則、授業期間中の木曜日終日活動)

1月 活動発表会

Ⅲ 介護等体験

1. 対象学生

小学校及び中学校の教諭の普通免許状取得希望者
(幼稚園のみ、高等学校のみ希望の場合は体験不要)

2. 内容

法律や関連する通達で、障害者、高齢者等に対する介護、介助、これらの者との交流等の体験として高齢者や障害者の話し相手、散歩の付き添いなどの交流体験、あるいは掃除や洗濯といった受入施設の職員に必要とされる業務の補助などと定められ、幅広い体験が求められています。具体的には、次のような体験例があげられます。

- ・施設利用者(児)の介護・介助、保育・養育の補助(基礎入門レベルの内容)
- ・施設利用者(児)との交流、学習活動、授産作業の補助
- ・施設利用者(児)のサークル(クラブ)活動の補助
- ・施設の行事、バザー等の補助
- ・掃除、洗濯、おむつたたみ等の業務の補助

3. 受入施設、期間

①社会福祉施設(東京都、埼玉県、神奈川県) 5日間

②特別支援学校(東京都) 2日間

4. スケジュール

- 2年生 10月 第1回介護等体験ガイダンス
 11月 第2回介護等体験ガイダンス
 1月 第3回介護等体験ガイダンス
 2月 申請手続き
- 3年生 5月 体験先決定(社会福祉施設、特別支援学校)(～7月)
 事前オリエンテーション①(特別支援学校別)(体験先決定後順次実施、～7月)
 事前オリエンテーション②(社会福祉施設別)(体験先決定後順次実施、～7月)
 6月 体験実施(社会福祉施設、特別支援学校)(～1月)

Ⅳ 教育実習

1. 校種・時期・日数

取得を希望する教員免許状により、実習の校種が決まります。また、実施時期と日数は実習の校種によって異なります。

取得希望の教員免許状					実習の校種	時 期	日 数
幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校			
●					幼稚園	6月	4週間(18～20日)
●	●				幼稚園または小学校	5～6月または9～11月の間	4週間(18～20日)
	●				小学校	5～6月または9～11月の間	4週間(18～20日)
	●	●	●		小学校	5～6月または9～11月の間	(小)4週間(18～20日)
					中学校または高等学校		(中・高)3週間以上(15日以上)
		●			中学校	5～6月または9～11月の間	3週間以上(15日以上)
		●	●		中学校または高等学校	5～6月または9～11月の間	3週間以上(15日以上)
			●		高等学校	5～6月または9～11月の間	2週間(9～10日)
	●			●	小学校	(小)5～6月の間	4週間(18～20日)
					特別支援学校	(特)9～11月の間	2週間(9～10日)

(注) 小学校と、中学校または高等学校の2校で実習を行う場合、1校目は5～6月、2校目は9～11月に行います。

※ 「小学校教員免許プログラム」履修者は、別途、通信教育部で手続きします。

※ (中学校・高等学校について)2つの教科の教員免許状を同時に取得しようとする学生は、どちらか一方の教科で実習を行います。

2. 教育実習スケジュール

① 小学校・中学校・高等学校

学年	時期	内 容	備 考
2年	3月下旬	第1回教育実習ガイダンス	実習校や実習時期を決める方法を説明
		教育実習申し込み基準の判定	判定不合格者のみ連絡
3年	5月中旬	第2回教育実習ガイダンス	「内諾依頼書」一式を配付(予定)
	7月上旬	第3回教育実習ガイダンス	「教育実習生個人票の下書き」を配付
	11月中旬	第4回教育実習ガイダンス	「教育実習生個人票清書用紙」を配付
	1月中旬	第5回教育実習ガイダンス	「教育実習依頼書」一式を配付、今後の手続き説明
	3月下旬	教育実習オリエンテーション 教育実習履修資格の判定	教育実習直前の指導 判定不合格者のみ連絡
4年	5月以降	教育実習へ	

② 特別支援学校

学年	時期	内 容	備 考
2年	3月下旬	上記①小学校・中学校・高等学校と同様	
3年	4月上旬～3月下旬		
4年	4月上旬		
	5月以降	小学校、中学校、または高等学校で教育実習	
	9月～12月	特別支援学校で教育実習	

③ 幼稚園

学年	時期	内 容
2年	12月	第1回幼稚園実習ガイダンス
	1月～2月	実習園調べ、実習園選びの期間
	3月上旬	面談実施(「実習園選びのためのワークシート」提出)
	3月末	保育士養成課程ガイダンス
3年	4月上旬	教育実習申し込み基準の判定
		実習依頼書の送付(教職センターから実習園へ送付します)
	12月	第2回幼稚園実習ガイダンス ①実習承諾状況、訪問・挨拶について ②教育実習生個人票・誓約書の記入
	3月下旬	教育実習履修資格の判定 保育士養成課程ガイダンス
4年	4月上旬	健康診断(必ず受診してください)
		大学から実習園に関係書類を送付(個人票、評価票、出席簿等)
		明星幼稚園で実習前実習実施
	4月下旬	大学からの訪問指導教員の発表、訪問指導教員への挨拶
	4月～5月	実習園への連絡(オリエンテーション日時の確認)
		実習園でのオリエンテーション実施
	6月	教育実習

※2023年度の運用は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、内容を調整の上、実施しています。

3. 申し込み条件と履修資格

2019年度～2022年度入学者

①申し込み条件

教育実習(※1)を申し込むことができる学生は、3年生に進級合格し、次の3つの条件を満たした学生です。

- (1) 教職を強く志し、将来の進路として希望していること。
- (2) 1年生配当で教職必修となっている「教職入門(中高)」又は「教職入門」の単位が修得済みであること。
- (3) 「日本漢字能力検定3級」又は「日本語検定4級」に合格していること。

②履修資格

教育実習(※1)を行うことができる学生は、4年生に進級合格した学生のうち、次の4つの条件をすべて満たし、教職センター運営委員会において履修許可を得た学生です。

- (1) 心身ともに健康であること。
- (2) 教師になることを切望する学生であること。
- (3) 教育実習に係る手続きを遅滞なく行っていること。
- (4) 以下の単位修得基準を満たしていること。

学部	取得希望の免許状	基 準
総合理工学科 国際コミュニケーション学科 日本文化学科	中学校 高等学校	<p>以下の10科目すべてを修得済みであること。</p> <p>①「教育原理(中高)」 ②「教職入門(中高)」 ③「教育の制度と経営(中高)」 ④「特別なニーズ教育総論(中高)」 ⑤「〇〇科教育法1」(※2) ⑥「〇〇科教育法2」(※2) ⑦「教育心理学(中高)」 ⑧「教育課程論(中高)」 ⑨「中等教育実習指導」 ⑩「教職実践基礎」</p> <p>以下の科目から5科目以上修得済みであること。</p> <p>①「〇〇科教育法3」(※2) ②「〇〇科教育法4」(※2) ③「教育方法学(中高)」(※4) ④「道徳の理論と指導法(中学校)」 ⑤「特別活動と総合的な学習の時間の指導法(中高)」 ⑥「生徒指導・進路指導(中高)」 ⑦「教育相談の基礎と方法(中高)」</p>
人間社会学科 経済学科	中学校 高等学校	<p>以下の10科目すべてを修得済みであること。</p> <p>①「教育原理(中高)」 ②「教職入門(中高)」 ③「教育の制度と経営(中高)」 ④「特別なニーズ教育総論(中高)」 ⑤「社会科教育法1」 ⑥「社会科教育法2」 ⑦「教育心理学(中高)」 ⑧「教育課程論(中高)」 ⑨「中等教育実習指導」 ⑩「教職実践基礎」</p> <p>以下の科目から5科目以上修得済みであること。</p> <p>①「社会・公民科教育法1」 ②「社会・公民科教育法2」 ③「教育方法学(中高)」(※4) ④「道徳の理論と指導法(中学校)」 ⑤「特別活動と総合的な学習の時間の指導法(中高)」 ⑥「生徒指導・進路指導(中高)」 ⑦「教育相談の基礎と方法(中高)」</p>
	高等学校 【公民】 のみの場合	<p>以下の10科目すべてを修得済みであること。</p> <p>①「教育原理(中高)」 ②「教職入門(中高)」 ③「教育の制度と経営(中高)」 ④「特別なニーズ教育総論(中高)」 ⑤「社会・公民科教育法1」 ⑥「社会・公民科教育法2」 ⑦「教育心理学(中高)」 ⑧「教育課程論(中高)」 ⑨「中等教育実習指導」 ⑩「教職実践基礎」</p> <p>以下の科目から2科目以上修得済みであること。</p> <p>①「教育方法学(中高)」(※4) ②「特別活動と総合的な学習の時間の指導法(中高)」 ③「生徒指導・進路指導(中高)」 ④「教育相談の基礎と方法(中高)」</p>

情報学科	<p>中学校 高等学校</p> <p>※高等学校「情報」での教育実習を希望する場合、「情報科教育法1」及び「情報科教育法2」の修得が必要となります。</p>	<p>以下の10科目すべてを修得済みであること。</p> <p>①「教育原理（中高）」 ②「教職入門（中高）」 ③「教育の制度と経営（中高）」 ④「特別なニーズ教育総論（中高）」 ⑤「数学科教育法1」 ⑥「数学科教育法2」 ⑦「教育心理学（中高）」 ⑧「教育課程論（中高）」 ⑨「中等教育実習指導」 ⑩「教職実践基礎」</p> <p>以下の科目から5科目以上修得済みであること。</p> <p>①「数学科教育法3」 ②「数学科教育法4」 ③「教育方法学（中高）」^{（※4）} ④「道徳の理論と指導法（中学校）」 ⑤「特別活動と総合的な学習の時間の指導法（中高）」 ⑥「生徒指導・進路指導（中高）」 ⑦「教育相談の基礎と方法（中高）」</p>
	<p>高等学校 【情報】 のみの場合</p>	<p>以下の10科目すべてを修得済みであること。</p> <p>①「教育原理（中高）」 ②「教職入門（中高）」 ③「教育の制度と経営（中高）」 ④「特別なニーズ教育総論（中高）」 ⑤「情報科教育法1」 ⑥「情報科教育法2」 ⑦「教育心理学（中高）」 ⑧「教育課程論（中高）」 ⑨「中等教育実習指導」 ⑩「教職実践基礎」</p> <p>以下の科目から2科目以上修得済みであること。</p> <p>①「教育方法学（中高）」^{（※4）} ②「特別活動と総合的な学習の時間の指導法（中高）」 ③「生徒指導・進路指導（中高）」 ④「教育相談の基礎と方法（中高）」</p>
教育学科	幼稚園	<p>以下の12科目すべてを修得済みであること。</p> <p>①「教育原理」 ②「教職入門」 ③「教育の制度と経営」 ④「発達心理学」 ⑤「特別なニーズ教育総論」 ⑥「保育内容（音楽表現）の指導法」 ⑦「保育内容（造形表現）の指導法」 ⑧「保育原理」 ⑨「教育心理学」 ⑩「教育方法学」^{（※5）} ⑪「幼児理解の理論と方法」 ⑫「初等教育実習指導」</p> <p>以下の科目から5科目以上修得済みであること。</p> <p>①「保育内容総論」 ②「保育内容（健康）の指導法」 ③「保育内容（人間関係）の指導法」 ④「保育内容（環境）の指導法」 ⑤「保育内容（言葉）の指導法」 ⑥「教育課程論」 ⑦「教育相談の基礎と方法」</p>
	小学校	<p>以下の18科目すべてを修得済みであること。</p> <p>①「教育原理」 ②「教職入門」 ③「教育の制度と経営」 ④「発達心理学」 ⑤「特別なニーズ教育総論」 ⑥「初等国語科教育法（書写を含む）」 ⑦「初等社会科教育法」 ⑧「初等算数科教育法」 ⑨「初等理科教育法」 ⑩「初等生活科教育法」 ⑪「初等家庭科教育法」 ⑫「初等英語科教育法」 ⑬「教育心理学」 ⑭「教育方法学」^{（※5）} ⑮「教育インターンシップ1」 ⑯「教育インターンシップ2」 ⑰「初等教育実習指導」 ⑱「教職実践基礎」</p> <p>以下の科目から6科目以上修得済みであること。</p> <p>①「初等音楽科教育法」 ②「初等図画工作科教育法」 ③「初等体育科教育法」 ④「教育課程論」 ⑤「道徳の理論と指導法」 ⑥「特別活動と総合的な学習の時間の指導法」 ⑦「生徒指導・進路指導」 ⑧「教育相談の基礎と方法」</p>

教育学科	中学校 高等学校	<p>以下の13科目すべてを修得済みであること。</p> <p>①「教育原理」 ②「教職入門」 ③「教育の制度と経営」 ④「発達心理学」 ⑤「特別なニーズ教育総論」 ⑥「〇〇科教育法1」^(※3) ⑦「〇〇科教育法2」^(※3) ⑧「教育心理学」 ⑨「教育方法学」^(※5) ⑩「教育インターンシップ1」 ⑪「教育インターンシップ2」 ⑫「中等教育実習指導」 ⑬「教職実践基礎」</p> <p>以下の科目から5科目以上修得済みであること。</p> <p>①「〇〇科教育法3」^(※3) ②「〇〇科教育法4」^(※3) ③「教育課程論」 ④「道徳の理論と指導法」 ⑤「特別活動と総合的な学習の時間の指導法」 ⑥「生徒指導・進路指導」 ⑦「教育相談の基礎と方法」</p>
	高等学校 【地理歴史】 のみの場合	<p>以下の13科目すべてを修得済みであること。</p> <p>①「教育原理」 ②「教職入門」 ③「教育の制度と経営」 ④「発達心理学」 ⑤「特別なニーズ教育総論」 ⑥「社会・地理歴史科教育法1」 ⑦「社会・地理歴史科教育法2」 ⑧「教育心理学」 ⑨「教育方法学」^(※5) ⑩「教育インターンシップ1」 ⑪「教育インターンシップ2」 ⑫「中等教育実習指導」 ⑬「教職実践基礎」</p> <p>以下の科目から2科目以上修得済みであること。</p> <p>①「教育課程論」 ②「特別活動と総合的な学習の時間の指導法」 ③「生徒指導・進路指導」 ④「教育相談の基礎と方法」</p>
	高等学校 【公民】 のみの場合	<p>以下の13科目すべてを修得済みであること。</p> <p>①「教育原理」 ②「教職入門」 ③「教育の制度と経営」 ④「発達心理学」 ⑤「特別なニーズ教育総論」 ⑥「社会・公民科教育法1」 ⑦「社会・公民科教育法2」 ⑧「教育心理学」 ⑨「教育方法学」^(※5) ⑩「教育インターンシップ1」 ⑪「教育インターンシップ2」 ⑫「中等教育実習指導」 ⑬「教職実践基礎」</p> <p>以下の科目から2科目以上修得済みであること。</p> <p>①「教育課程論」 ②「特別活動と総合的な学習の時間の指導法」 ③「生徒指導・進路指導」 ④「教育相談の基礎と方法」</p>
	特別支援学校	<p>以下の科目から12科目以上修得済みであること。</p> <p>①障害者教育総論 ②知的障害者の心理 ③知的障害者の生理・病理 ④肢体不自由者の心理・生理・病理 ⑤病弱者の心理・生理・病理 ⑥特別支援学校教育課程論 ⑦知的障害者の指導法1 ⑧肢体不自由者の指導法 ⑨病弱者の指導法 ⑩視覚障害者の心理・生理・病理 ⑪聴覚障害者の心理・生理・病理 ⑫重複障害・LD等の心理・生理・病理 ⑬視覚障害者の指導法 ⑭聴覚障害者の指導法 ⑮重複障害・LD等教育の理論と実際</p>

- ※1 ここでいう「教育実習」とは、授業科目「初等教育実習」、「特別教育実習」、「中等教育実習A」、「中等教育実習B」、「特別支援教育実習」のことを指します。
- ※2 「〇〇科教育法」は実習を希望する教科を修得すること。
- ※3 「〇〇科教育法」は実習を希望する教科を修得すること。ただし、社会科については以下のとおりとする。
「〇〇科教育法1」→「社会・地理歴史科教育法1」
「〇〇科教育法2」→「社会・地理歴史科教育法2」
「〇〇科教育法3」→「社会・公民科教育法1」
「〇〇科教育法4」→「社会・公民科教育法2」
- ※4 「教育方法学（中高）」は2019～2021年度入学生対象です。
2022年度入学生は「教育の方法及び技術・情報通信技術の活用（中高）」となります。
- ※5 「教育方法学」は2019～2021年度入学生対象です。
2022年度入学生は「教育の方法及び技術・情報通信技術の活用」となります。

2023年度入学者

①申し込み条件

教育実習を申し込むことのできる学生は、3年生に進級合格し、次の条件をすべて満たした学生です。

- (1) 教職を強く志し、将来の進路として希望していること。
- (2) 教育実習申込前年度までに介護等体験を申し込み、事前手続きをしていること。(※1)
- (3) 教育実習に係る誓約書に署名・捺印をして、教職センターに提出済みであること。
- (4) 「教育原理」、「教職入門」、「教育の制度と経営」、「教育心理学」、「特別なニーズ教育総論」、「教育の方法及び技術・情報通信技術の活用」のうち、5科目以上を修得済みであること。

上記の申込要件を満たした学生は、取得希望の免許種の「教育実習指導」(※2)を後期に履修することができます。

ただし、前期終了時点で、当該年度末に教育実習履修資格を満たせないことが確定した場合、履修することはできなくなります。

※1 介護等体験は「小学校」及び「中学校」の免許状の取得を希望する学生のみが対象です。

※2 「幼稚園」もしくは「小学校」免許希望の場合には、「初等教育実習指導」、「中学校」もしくは「高等学校」の免許希望の場合には、「中等教育実習指導」を指します。

②履修資格

教育実習を履修することのできる学生は、4年生に進級合格した学生のうち、次の4つの条件をすべて満たし、教職センター運営委員会において履修許可を得た学生です。

- (1) 心身ともに健康であること。
- (2) 教職を強く志し、将来の進路として希望していること。
- (3) 教育実習に係る手続きを遅滞なく全て行っていること。
- (4) 以下の単位修得基準を満たしていること。

学部	実習区分	単位修得基準
理工学部 人文学部 経済学部 情報学部	中等教育実習 A 中等教育実習 B	以下の科目を全て修得済みであること。 ①中等教育実習指導 ③〇〇科教育法 1 ^(※1) ⑤〇〇科教育法 3 ^{(※1)(※2)} ②教職実践基礎 ④〇〇科教育法 2 ^(※1) ⑥〇〇科教育法 4 ^{(※1)(※2)}
		以下の科目から 9 科目以上を修得済みであること。 ①教育原理 ③教育の制度と経営 ⑤特別なニーズ教育総論 ⑦道徳の理論と指導法 ⑧特別活動と総合的な学習の時間の指導法 ⑨教育の方法及び技術・情報通信技術の活用 ⑩生徒指導・進路指導 ②教職入門 ④教育心理学 ⑥教育課程論 ⑪教育相談の基礎と方法
教育学部	初等教育実習 【幼稚園】	「初等教育実習指導」を修得済みであること。 以下の科目から 15 科目以上を修得済みであること。 ①保育内容総論 ③保育内容(人間関係)の指導法 ⑤保育内容(言葉)の指導法 ⑦保育内容(造形表現)の指導法 ⑨保育原理 ⑪教育の制度と経営 ⑬特別なニーズ教育総論 ⑮教育の方法及び技術・情報通信技術の活用 ⑯幼児理解の理論と方法 ②保育内容(健康)の指導法 ④保育内容(環境)の指導法 ⑥保育内容(音楽表現)の指導法 ⑧教育原理 ⑩教職入門 ⑫教育心理学 ⑭教育課程論 ⑰教育相談の基礎と方法

教育学部	初等教育実習 【小学校】	<p>以下の科目を全て修得済みであること。</p> <p>①初等教育実習指導 ②教職実践基礎 ③教育インターンシップ1 ④教育インターンシップ2</p> <p>以下の科目から19科目以上を修得済みであること。</p> <p>①初等国語科教育法(書写を含む) ②初等社会科教育法 ③初等算数科教育法 ④初等理科教育法 ⑤初等生活科教育法 ⑥初等音楽科教育法 ⑦初等図画工作科教育法 ⑧初等家庭科教育法 ⑨初等体育科教育法 ⑩初等英語科教育法 ⑪教育原理 ⑫教職入門 ⑬教育の制度と経営 ⑭教育心理学 ⑮特別なニーズ教育総論 ⑯教育課程論 ⑰道徳の理論と指導法 ⑱特別活動と総合的な学習の時間の指導法 ⑲教育の方法及び技術・情報通信技術の活用 ⑳生徒指導・進路指導 ㉑教育相談の基礎と方法</p>
	中等教育実習 A 中等教育実習 B	<p>以下の科目を全て修得済みであること。</p> <p>①中等教育実習指導 ②教職実践基礎 ③教育インターンシップ1 ④教育インターンシップ2 ⑤〇〇科教育法1^(※3) ⑥〇〇科教育法2^(※3) ⑦〇〇科教育法3^{(※3)(※4)} ⑧〇〇科教育法4^{(※3)(※4)}</p> <p>以下の科目から9科目以上を修得済みであること。</p> <p>①教育原理 ②教職入門 ③教育の制度と経営 ④教育心理学 ⑤特別なニーズ教育総論 ⑥教育課程論 ⑦道徳の理論と指導法 ⑧特別活動と総合的な学習の時間の指導法 ⑨教育の方法及び技術・情報通信技術の活用 ⑩生徒指導・進路指導 ⑪教育相談の基礎と方法</p>
	特別支援 教育実習	<p>以下の科目から12科目以上修得済みであること。</p> <p>①障害者教育総論 ②知的障害者の心理 ③知的障害者の生理・病理 ④肢体不自由者の心理・生理・病理 ⑤病弱者の心理・生理・病理 ⑥特別支援学校教育課程論 ⑦知的障害者の指導法1 ⑧肢体不自由者の指導法 ⑨病弱者の指導法 ⑩視覚障害者の心理・生理・病理 ⑪聴覚障害者の心理・生理・病理 ⑫重複障害・LD等の心理・生理・病理 ⑬視覚障害者の指導法 ⑭聴覚障害者の指導法 ⑮重複障害・LD等教育の理論と実際</p>

※1 実習を希望する教科を修得すること。ただし、社会科については以下の4科目を修得すること。

「社会教育法1」、「社会教育法2」、「社会・公民科教育法1」、「社会・公民科教育法2」

※2 公民、情報は除く。

※3 実習を希望する教科を修得すること。ただし、社会科については以下の4科目を修得すること。

「社会・地理歴史科教育法1」、「社会・地理歴史科教育法2」、「社会・公民科教育法1」、「社会・公民科教育法2」

※4 地理歴史、公民は「〇〇科教育法3」、「〇〇科教育法4」が開設されていないため、除く。

V 2022年度の実績

1. 2022年度 各種学外実習等実施者数

		教職課程 登録者数	教育インターンシップ	介護等体験		教育実習				保育所 実習1	施設 実習1	保育所 実習2	施設 実習2
		1年生	2年生	社会福祉施設	特別支援学校	幼稚園	小学校	中学校 高等学校	特別支援学校	2年生	3年生	3年生	4年生
		1年生	2年生	3年生		4年生				2年生	3年生	3年生	4年生
理工	総合理工学科												
	物理学系	23						4					
	生命科学・化学系	11						14					
	機械工学系	6						7					
	電気電子工学系	9						5					
	建築学系												
	環境科学系	3						3					
計		52	0					33					
人文	国際コミュニケーション学科	19						7					
	人間社会学科	23						11					
	日本文化学科	29						19					
経済	経済学科	16	3					7					
情報	情報学科	21						20					
教育	教育学科	371	346			41	263	174	36	54	56	46	1
合 計		531	349	0	0	41	263	271	36	54	56	46	1

※ 「介護等体験」……新型コロナウイルス感染拡大に伴い、全て中止となりました（「特別支援教育に関する科目」の単位を修得することによる代替措置を行いました）。

2. 2022年度 教員免許状取得者数

学部		幼稚園	小学校	中学校								高等学校										特別支援	合計	実人数			
				国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	英語	国語	地理歴史	公民	数学	理科	音楽	美術	保健体育	英語	工業				情報		
理工	総合理工学科	物理学系					1	2								1	4									8	5
		生命科学・化学系					1	11								1	12									25	13
		機械工学系					7								7						1					15	7
		電気電子工学系					5								5											10	5
		建築学系																								0	0
		環境科学系						2									1									3	2
		計					14	15							14	17					1					61	32
人文	国際コミュニケーション学科										7								7						14	7	
	日本文化学科		1	12									12												25	12	
	人間社会学科				10									10											20	11	
経済	経済学科				7									5											12	7	
情報	情報学科		1			19								19								12			51	19	
教育	教育学科	83	266	26	31	33	17	11	8	21	17	26	29	27	33	17	11	8	20	18			33	735	321		
合 計		83	268	38	48	66	32	11	8	21	24	38	29	42	66	34	11	8	20	25	1	12	33	918	409		
				248								286															

大学院		幼稚園	小学校	中学校								高等学校										特別支援	合計	実人数
				国語	社会	数学科	理科	音楽	美術	保健体育	英語	国語	地理歴史	公民	数学科	理科	音楽	美術	保健体育	英語	工業			
理工	物理学専攻																						0	
	化学専攻																						0	
	機械工学専攻																						0	
	電気工学専攻																						0	
	建築・建設工学専攻																						0	
	環境システム学専攻																						0	
人文	英米文学専攻																						0	
	社会学専攻																						0	
	心理学専攻																						0	
情報	情報学専攻																						0	
教育	教育学専攻																						0	
合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				0								0												

※ 2022年度は大学院生で教員免許状取得者はいませんでした。

3. 2022年度卒業生 教員就職者数

		正 規						非 正 規						合計
		幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計	
理工	総合理工学科													
	物理学系			2			2						0	2
	生命科学・化学系			2	1		3			1	2		3	6
	機械工学系				1		1			1			1	2
	電気電子工学系										1		1	1
	建築学系												0	0
	環境科学系												0	0
計		0	0	4	2	0	6	0	0	2	3	0	5	11
人文	国際コミュニケーション学科			1			1		1	2			3	4
	人間社会学科				1		1			1			1	2
	日本文化学科		1	1			2		1	1			2	4
経済	経済学科			1			1				1		1	2
情報	情報学科			4	1		5		1	2	2		5	10
教育	教育学科	14	130	20	9	2	175	0	45	9	5	0	59	234
合 計		14	131	31	13	2	191	0	48	17	11	0	76	267

※ 中学校の人数に中等教育学校の人数を含みます。